



The Japan Lock Manufacturer's Association 2024.7





第4号議案 第26期収支予算(案)承認の件



小雨降る東京国立近代美術館前の税

-0.0					
100	486				
7194	775				

符 集		CONTENTS			
「第 25 回定時総会」報告	1	組織図・会員会社			
■議案内容		2023年度 総会・理事会・部会活動経過・			
第1号議案 第25期事業報告書承認の件		2024年度 事業計画			
第2号議案 第25期収支決算書承認の件		関連資料〈業務・研修部会〉			
第3号議案 第26期事業計画(案)承認の件		JLMA TOPICS			

「第 25 回定時総会」報告

<2024年5月21日>

第25回定時総会会長挨拶

本日は皆様方におかれましては、大変お忙しいところ、またご遠方より日本ロック工業会第25回定時総会にご臨席 賜り有難うございます。

日頃は、当工業会の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

ところで、昨年5月に4年ぶりに定時総会を開催する事が出来ました。これもコロナ感染症が昨年5月8日に第2類 相当から5類感染症に変更になったからでございますし、また、今年のゴールデンウィークもインバウンド等で各地が 観光客で溢れている状況です。それに沿って経済活動もほぼコロナ前に戻りましたので皆様方の事業や工業会活動も 上向いていくことを期待しております。

さて、このような状況下、我々の業界を取り巻く事業環境ですが、材料費の高騰、人件費の上昇、空き家などの 問題があげられ、空き家については849万戸(13.6%)から、総務省が本年4月に発表した2023年10月時点の空き 家は900万戸で住宅総数に占める割合は13.8%に上昇しています。また、築40年のマンションは約125万戸存在し、 20年後には約3.5倍の447万戸に増加する見込です。スマートロックやシステム対応、人材確保がこれからの大きな 課題になっていくと思われます。

次に国土交通省の2023年統計資料によりますと、新設住宅着工戸数は81万9623戸で、4年連続で90万戸を下 回り、前年比4.6%減となり、持家・貸家・分譲住宅のすべてが減少し、全体としては3年ぶりの減少となっております。 また、刑法犯認知件数の総数についても、平成15年から令和3年まで一貫して減少してきたところ、令和5年では 70万3351件と令和元年の水準に近付いており、今後の動向について注視すべき状況にありますことを合わせて ご報告いたします。

次に、当工業会の活動状況でございますが、昨年の総会にてご承認いただきました事業計画は計画通りに推移して おります。また、本年4月21日の理事会において、2023年度の事業報告と2024年度の事業計画についても承認を いただきました。本日の総会にて最終承認を頂きたく存じますので審議の程宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、2024年度の事業計画として4項目の事業活動を掲げてまいります。

- (1) 番目は錠の規格・基準・審査の制定 つまり実用性能認定制度やスマートロックの規範作りです。
- (2) 番目は錠の正しい知識の啓蒙活動 これは業界全体の課題である耐用年数に関することで、電気錠7年玄関錠10年と云う事の周知徹底する活動です。
- (3) 番目は関係官庁及び団体との情報交換 警察庁の依頼である合鍵の本人確認についての対応、5 団体や日本ロックセキュリティ協同組合との交流です。
- (4) 番目は人材育成です。

これは日本ロック工業会員を対象にして、LAS記号のいきさつをはじめ温故知新の精神で錠前の歴史を学び、 将来に役立つ人を育てる事にあります。

2024年度におきましても、上記の行動指針の基に活動を行う所存です。

また、理事の方々を始め、各部会長・担当者の積極的対応に心から敬意を表し厚くお礼申し上げます。

新年度につきましても会員の皆様や行政のご意見を参考にして、ご期待に沿った活動を行ってまいりますので、今年度も 当工業会の活動にご協力頂きますよう、お願い申し上げ冒頭の挨拶とさせて頂きます。





会員の皆様















暮らしを見つめ社会を支え未来を築く「キーステーション」それが **JLMA**®〈ジルマ〉です。



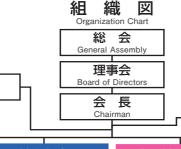
- 1 使用者が適正な錠選択ができるよう、安全に関す る錠の規格、基準、審査規定の制定および開示
- 2 エンドユーザーに対する錠の正しい「知識」と「防 犯・防災」の啓蒙
- 3 関係業界との良好な関係の維持・発展
- 4 関係官庁との情報収集と情報提供

- 5 会員相互及び関係業界との連絡・相談の窓口
- 6 国際競争力の強化の方策
- 7 関連海外規格資料の調査整備
- 8 錠前取扱技術者資格認定制度の制定
- 9 ISO規格・JIS規格等の各種規格の整合性に関すること
- 10 関連法律に対する業界の統一対応

緊急対応チーム

Emergency Response Team

組織図・会員会社



技術部会

技術基進 施工基準 機能・性能 規格調査 国際規格

実用性能審査会 実用性能審査

CP 審査委員会 官民合同会議審査 工業会内技術的案件審査

●業務・研修部会 Activities and Training Committee

業務・研修部会

丁業会企画

市場調査

統計

技術向上

部会長会社 株式会社 オプナス

副部会長会社 株式会社 ゴール

ミネベアショウワ 株式会社

●実用性能審査会 Practical performance Committee

委員長会社

株式会社 アルファ 株式会社 川口技研

ドルマカバジャパン 株式会社 合資会社 堀商店

ミネベアショウワ 株式会社

株式会社 ゴール

株式会社 WEST inx 株式会社 オプナス 株式会社 長沢製作所

事務局

広報担当

庶務扣当

株式会社 シブタニ NAGASAWA MANUFACTURING CO.,LTD.

美和ロック 株式会社

株式会社 アルファ

●技術部会 Technology Committee

副部会長会社

部会長会社

美和ロック 株式会社

●CP 審查委員会 CP Screening Committee

委員長会社 株式会社 アルファ

株式会社 WEST inx

株式会社 ゴール GOAL COLLTE

株式会社 シブタニ ドルマカバジャパン 株式会社 ミネベアショウワ 株式会社 美和ロック 株式会社

株式会社 ゴール

正 会 員(五十音順)

- ●株式会社 アルファ ●株式会社 ゴール
- ●株式会社 WEST inx ●株式会社 シブタニ west inx co.,Lib.
 ●株式会社 オプナス
- ●株式会社 川口技研

●株式会社 アート

●アイホン 株式会社

●株式会社 Keiden

- ●株式会社 ジャパンモドリック
- ●東洋シヤッター株式会社
- ●株式会社 長沢製作所
- ●ドルマカバジャパン 株式会社
- ●株式会社ヒナカ
- ●株式会社 ベスト
- ●合資会社 堀商店
- ●ミネベアショウワ 株式会社
- ●美和ロック 株式会社 ●株式会社 ヤナイ

賛助会員(五十音順)

- ●タキゲン製造 株式会社
- ●東急リニューアル 株式会社
- ●株式会社 大黒製作所
- KEIDEN SANGYO CO.,LTD ●共栄工業 株式

●アトムリビンテック 株式会社

- ●株式会社 構造計画研究所

- ●株式会社 五味製作所
- ●杉田エース 株式会社
- ●株式会社 セキュリティハウス神姫 ●株式会社 栃木屋
- ●株式会社 ソリッドプラス
- ●株式会社 ダイワロックス
- ●日本ロックセキュリティ協同組合 ●株式会社 東海理化電機製作
 - ●株式会社 ファースト・ロック
 - ●株式会社 フキ
- ●株式会社 プラグイン 22 ●株式会社 ニッケンハードウエア ●マツ六 株式会社
- ●株式会社 日本ロックサービス ●株式会社 ミズタニ
- ●株式会社 ユニオン
- ●株式会社 I IXII
 - 2024年6月1日現在 (As of June 1,2024)

2023年度 総会・理事会・部会活動経過 (2023年4月~2024年3月)

理事会

2023年度 第71回 定時理事会

2023年11月28日 (火曜日) 午後14時30分・京都府中京区河原町御池ホテル オークラ京都3階「光舞の間」において第71回定時理事会を開催した。 出席理事会員数10社、会長が議長となり、次の議案を付議した。 決議事項

第1号議案 各部会活動中間報告ならびに承認の件

業務·研修部会、技術部会、実用性能審査会、CP審査委員会、事務局

第2号議案 中間収支報告の件

第3号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件

第4号議案 その他

①総会日時承認の件 ②入会・退会承認の件 ③会員代表者変更承認の件

以上、議案については原案通り異議なく承認可決ならびに確認された。

業務・研修部会

第1回(第214回) 2023年 4月 7日(日本ロック工業会:東京) 2023年 5月19日 (日本ロック工業会:東京) 第2回(第215回) 第3回(第216回) 2023年 6月28日 (日本ロック工業会:東京) 2023年 8月 7日(日本ロック工業会:東京) 第4回(第217回) 第5回(第218回) 2023年10月 3日(日本ロック工業会:東京) 第6回(第219回) 2023年12月 6日(日本ロック工業会:東京) 第7回 (第220回) 2024年 1月22日 (ドアクローザー工業会:東京) 第8回 (第221回) 2024年 2月 7日(日本ロック工業会:東京)

研修会 (JLMA制度および防犯性能基礎知識)

第1回 2023年11月16日 (日本ロック工業会:東京) 第2回 2023年11月17日 (日本ロック工業会:東京)

技術部会

第1回 (第134回) 2023年 8月31日 (日本ロック工業会:東京) 2023年10月30日(日本ロック工業会:東京) 第2回 (第135回) 2024年 1月26日 (日本ロック工業会:東京) 第3回 (第136回) 第4回(第137回) 2024年 3月19日(日本ロック工業会:東京) ※第1回開催までの間は部会を開催せず、メールによる活動を実施)

住宅用内装錠WG

第1回 2023年 4月10日 (日本ロック工業会:東京) 第2回 2023年 5月11日 (日本ロック工業会:東京) 2023年 7月11日 (日本ロック工業会:東京) 第4回 2023年 8月18日 (日本ロック工業会:東京)

CP電気錠基準見直しWG

第1回 2023年 4月26日 (日本ロック工業会:東京) 第2回 2023年 5月31日 (日本ロック工業会:東京) 2023年 6月21日 (日本ロック工業会:東京) 2023年 7月21日 (日本ロック工業会:東京) 2023年 9月 7日 (日本ロック工業会:東京) 2023年10月17日 (日本ロック工業会:東京) 2023年11月22日 (日本ロック工業会:東京) 2024年 1月17日 (日本ロック工業会:東京) 第9回 2024年 2月20日 (日本ロック工業会:東京)

実用性能審査委員会・審査会

実用性能審査会

第1回(第80回) 2023年 6月 2日 (日本ロック工業会:東京) 第2回(第81回) 2023年 7月20日 (日本ロック工業会:東京) 第3回(第82回) 2023年 9月21日 (クレオ中央大阪: 大阪) 第4回(第83回) 2023年11月17日 (日本ロック工業会:東京)

JLMA試験所審査

第1回(サーベイランス)2024年1月25・26日(株式会社オプナス:埼玉) 第2回(サーベイランス)2024年1月30日(株式会社アルファ:横浜) 第3回(サーベイランス)2024年2月 9日 (株式会社川口技研:埼玉)

CP審査委員会

官民試験員講習会

第1回(一般試験員講習会)

2023年10月26日 (株式会社アルファ:横浜) 第2回(特殊技能試験員技能確認)

2023年10月26日 (株式会社アルファ:横浜)

CP試験審査委員会(追加·変更審査)

第1回(第197回) 2023年 6月21日 (日本ロック工業会:東京) 第2回 (第198回) 2023年 7月21日 (日本ロック工業会:東京) 第3回(第199回) 2023年 8月24日 (日本ロック工業会:東京) 第4回(第200回) 2023年10月25日 (株式会社アルファ:横浜) 第5回(第201回) 2023年11月22日 (日本ロック工業会:東京) 第6回(第202回) 2024年 1月17日 (日本ロック工業会:東京) 第7回(第203回) 2024年 2月20日 (日本ロック工業会:東京)

官民CP試験

第1回 2023年10月25日 (株式会社アルファ:横浜)

耐ピッキング性能試験

第1回 (第46回) 2023年 9月 7日 (日本ロック工業会:東京) 第2回(第47回) 2023年 9月27日 (日本ロック工業会:東京)

自主点検委員会

2023年 8月24・25日 (日本ロック工業会:東京) 第1回(第41回)



製品を点検する様子

2024年度 事業計画

部会長会議

第1回(第29回) 2023年 4月13日(日本ロック工業会:東京) 第2回(第30回) 2023年11月27日(ホテルオークラ京都:京都) 第3回(第31回) 2024年 1月12日(日本ロック工業会:東京)



部会長会議 (ホテルオークラ京都)

5 団体防犯建物部品普及促進協議会

第1回(第222回) 2023年 6月19日 (日本ロック工業会:東京) 2023年 7月18日 (日本ロック工業会:東京) 第2回(第223回) 2023年 8月21日 (日本ロック工業会:東京) 第3回 (第224回) 第4回 (第225回) 2023年 9月19日 (日本ロック工業会:東京) 第5回 (第226回) 2023年10月16日(日本ロック工業会:東京) 第6回(第227回) 2023年11月20日 (日本ロック工業会:東京) 第7回(第228回) 2023年12月18日 (日本ロック工業会:東京) 2024年 2月19日 (日本ロック工業会:東京) 第8回 (第229回) 2024年 3月18日 (日本ロック工業会:東京 第9回(第230回)

公益社団法人日本防犯設備協会

2023年度RBSS審議会 2023年 4月 7日(日本防犯設備協会:東京)

東京都安全・安心まちづくり協議会

第1回(第21回 幹事会) 2023年 6月28日(オンライン会議) 2023年 7月 7日 (オンライン会議) 第2回(第21回 総会)

防犯建物部品「CP錠」の普及活動

第1回 防犯防災総合展2023 (インテックス大阪)

2023年 6月 8日~6月 9日 ブース出展・セミナー

第2回 埼玉県警察本部資料室

2023年 6月29日 CP製品紹介コーナー設置 第3回 【防犯力強化の集い!】in Tokyo!!(IKE・Bizとしま産業振興プラザ)

2023年 8月 2日 ブース出展

第4回 第59回JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2023 (幕張メッセ国際展示場) 2033年 8月24日~8月26日 ブース出展

第5回 JL LOCK フェス2023 in Tokyo (東京都貿易センター) 2023年 9月22日 ブース出展

第6回 第11回「住宅部品点検の日」シンポジウム (WEB配信)

2023年10月 4日 基調講演、パネルディスカッション

第7回 2023年度関東管区警察学校防犯実務専科教養課程(関東管区警察学校) 2023年11月 8日 CP実習

第8回 日経SECURITY SHOW2024 (東京ビッグサイト) 2024年 3月12日~3月15日 ブース出展

日本ロックセキュリティ協同組合意見交換会

第1回 2024年 1月11日 (日本ロック工業会:東京) 第2回 2024年 2月21日 (日本ロック工業会:東京)

連絡情報

日本ロックセキュリティ協同組合 (JL) への協力事項

<2024年1月11日>

前略 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

日頃より当会活動に対しご尽力・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨今の治安及び住環境の現状を鑑みますと、刑法犯認知件数は前年度より20年ぶりに増加したことが警察庁の統計より発表 され、安全・安心を届ける活動を主体とする両団体としても治安回復につながる行動を早急に推進することが責務であると考えます。

そこで、当会として安全・安心を推進するには、錠前に関連する製造と販売を担う両団体が、ベクトルを合わせ、両輪となって活動する 事が必要と考え、貴組合にご指導とご協力をお願いするものです。

両団体の発展の一環としてご検討いただきたくお願い申し上げます。

記

1.耐用年数の周知の協力

玄関錠、室内錠、住宅用内装錠、電気錠の「耐用年数」を統一し周知を図ることが、JL・JLMA両団体の共通の活動として発展につな がると考え、周知の強化への協力を依頼したい。

2.合鍵複製の対策と周知の協力

警察庁生活安全企画課から両団体へ「合鍵不正作製対策の協力」が依頼されていることを受け、両団体で統一した内容で周知を図る ことへの協力を依頼したい。

3.JLMAは、5月13日は"安全・安心「防犯の日」"を5団体防犯建物部品普及促進協議会と共に推進している。 JLには6月9日のロックの日を継続的な活動としていることは充分理解したうえで5月13日の活動もご理解いただき周知の協力を依頼したい。

2024 年度(26期)事業基本方針

- 1 錠の規格·基準·審査規定の制定
 - ①住宅用内装錠等実用性能に関する規格・基準制定の検討
 - ②電気錠の業界基準制定の検討
 - ③暴露試験に伴うシリンダーの運用方法の検討
- 2 錠の正しい知識(安全性・耐久性)の啓蒙活動
 - ①錠の交換需要(耐用年数)に関する啓蒙活動
 - ②わかりやすい実用性能表示の検討と啓蒙活動
 - ③CP電気錠の性能と普及に関する検討
 - ④合鍵作製の注意喚起に関する啓蒙活動
- 3 関係官庁および団体との情報交換
 - ①CP錠の普及方策と安全·安心防犯の日の啓蒙活動
 - ②住宅用内装錠に関する情報交換
- 4 人材育成(JLMA会員対象)
 - ①防犯性能に関する勉強会の開催 ②JLMA制度に関する勉強会の開催

実用性能審査会

委員長会社 株式会社 ゴール

- 実用性能認定制度審査の厳正、且つ円滑な運用体制の構築
 - ①JLMA試験所のサーベイランス審査の実施
 - ②JLMA製品サーベイランスの見直し
 - ③製品申請受付、及び審査の実施
 - ④審査会メンバーの教育研修(定期講習会等の実施)
 - 計画:講習会及び試験所審査実施研修等(年1回以上)
 - ⑤実用性能認定制度の運用上の課題検討 ⑥電気錠製品の評価等、運用上の課題検討

⑦公共建築工事標準仕様書へのスペックイン活動

業務・研修部会

部会長会社 株式会社 オプナス

副部会長会社 株式会社 ゴール/ミネベアショウワ 株式会社

- 1 錠の正しい知識 (安全性・耐久性) の啓蒙活動
 - ①錠の交換需要(耐用年数)に関する啓蒙活動
 - ②合鍵作製の注意喚起に関する啓蒙活動
- 2 関係官庁および団体との情報交換
 - ①CP錠の普及方策と安全·安心防犯の日の啓蒙活動
- 3 人材育成 (JLMA 会員対象)
 - ①防犯性能に関する勉強会の開催
 - ②JLMA制度に関する勉強会の開催

CP 審查委員会

委員長会社 株式会社 アルファ

- 1 指定建物錠の防犯性能の表示に関する基準への対応
- 2 官民合同会議関連の全ての審査
 - ①官民試験(一般錠+電気錠)/ピッキング性能試験
 - ②CP試験員WG (一般試験員講習会指導)
 - ③CP試験の統一化(JLMA試験所での実施)
 - ④雷気錠WG

(官民審査の見直し、電気錠システムアンケート結果に基づく対応)

- 3 JLMA 内の技術的案件に対する全ての審査
 - ①CP審査委員会
 - ②予備審査管理WG
- 4 自主点検委員会
 - ①第19回自主点検実施
 - ②是正確認

技術部会

部会長会社 美和ロック 株式会社 副部会長会社 株式会社 アルファ/株式会社 ゴール

- 錠の規格・基準・審査規定の制定および開示
- 2 錠の正しい知識 (安全性・耐久性) の啓蒙活動
- 3 日本サッシ協会国際標準化部会への参加

事務局

- 1 錠の規格·基準·審査規定の制定
- 2 錠の正しい知識(安全性・耐久性)の啓蒙活動
 - ①JLMA会員への情報提供
 - ②関連団体との協力による錠に関する情報提供
- 3 関係官庁および団体との情報交換
 - ①CP製品、電気錠の普及活動のための情報交換
- 4 人材育成(JLMA会員対象)
 - ①防犯性能に関する勉強会の開催
 - ②JLMA制度に関する勉強会の開催

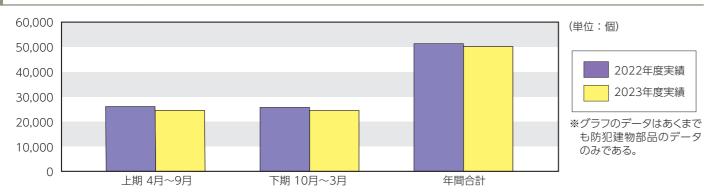
5

2023年度 JLMA防犯建物部品の普及情報

	上期 2023年4月~9月			下期 2023年10月~2024年3月			2023年4月~2024年3月		
名称 種別	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠
シリンダー錠	1,594,265	24,800	1.56%	1,601,206	24,729	1.54%	3,195,471	49,529	1.55%
シリンダー	1,342,000	225	0.02%	1,479,023	265	0.02%	2,821,023	490	0.02%
サムターン	109,898	100	0.09%	117,181	67	0.06%	227,079	167	0.07%
2023年度実績	3,046,163	25,125	0.82%	3,197,410	25,061	0.78%	6,243,573	50,186	0.80%
2022年度実績	3,250,611	25,635	0.87%	3,279,327	25,443	0.70%	6,529,938	51,078	0.78%

(単位:個)

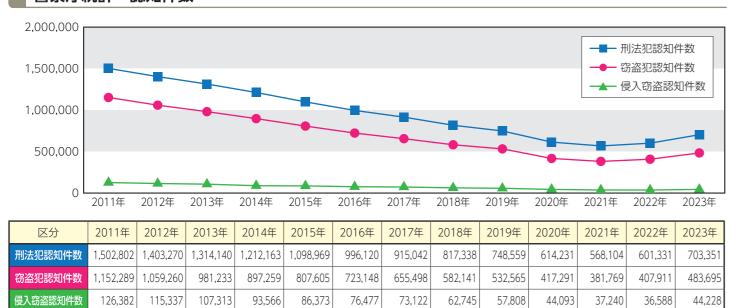
防犯建物部品出荷数推移比較(2022年度・2023年度)



2023年度の指定建物錠の合計出荷数量は、前年比95.6%と減少。

防犯建物部品の合計出荷数量においては、前年比の98.2%と減少。防犯建物部品が指定建物錠総数に占める割合は前年度 0.78%から0.80%となり微増。今後もさらなる全防連、5団体との連携を図りCP普及促進における啓蒙活動が必要。

警察庁統計 認知件数



(単位:件) 出展:警察庁

◇刑法犯の認知件数は2002年をピークに一貫して減少しており、犯罪情勢には一定の改善がみられたが、近年の刑法犯の認知件数は 増加傾向。侵入窃盗の認知件数は、2003年以降減少に転じたが、2023年は44,228件は前年比+20.9%と増加。また、このうち 住宅対象侵入窃盗は、2004年以降減少していましたが、2023年は17,469件で前年比+11.3%と、増加しています。

JLMA TOPICS

トピック1 実用性能認定制度の啓蒙活動用チラシ製作(関連団体への啓蒙活動) <2023年12月8日>

日本ロック工業会の設立以前の錠前は、工業製品であるがドアの部品のひとつとして認識されているのが一般 的であり、特に一般住宅においては錠前単体で評価されることは稀であり、ユーザーが住宅を購入した場合、錠前を 選択することは無くドアの一部品として流通されていた。

しかし、錠前の選択ミスによる事故や不具合のおこる可能性を鑑みると、錠前の性能を広く世の中に公開する ことが住環境の安全・安心に繋がると考え、当工業会の事業目的である「錠の規格・基準の制定」を推進するため 有識者を集め活動した結果、平成18年8月20日に「JISA1541-1建築金物 - 錠 - 第1部:試験方法」 および 「JIS1541-2建築金物 - 錠 - 第2部: 実用性能項目に対するグレード及び表示方法 | が制定され錠前が適材適所に 選択するための情報を提供する環境が整った。

鍵の性能について

JLMAホームページから印刷 できますので御使用ください

また、平成24年11月9日に制定されたJIS規格に適合した試験所であることと製造される錠前が適切に管理されて いる事を評価する当工業会の制度を「錠の実用性能認定制度」として制定した結果、錠前が正しく選定されることにより製品事故を未然に 防ぎ、ユーザーの安全・安心を確保する制度として活動を展開している。

株式会社ゴール創立110周年記念式典

JLMA会長会社の株式会社ゴールは2024年11月20日をもって110周年を 迎えるにあたり、6月14日、15日の2日間で記念行事を行った。

主催は福利厚生を目的として組織された従業員の団体 「白玉会」が 中心となり、全国の拠点(支店・営業所・工場)より291名が参加した。

6月14日(金)には東京都港区芝公園の東京プリンスホテルにて記念 式典が盛大に執り行われ、新製品の紹介や抽選大会等で大いに盛り 上がった。

また、翌日には東京観光、東京ディズニーランド、ハリーポッター ツアー、JAXA筑波宇宙センターのコースに分かれて楽しみました。



会員会社紹介

> LIXILの事業

LIXILは、日本のものづくりの伝統を礎に、世界をリードする技術やイノベーションで、日々の暮らしの課題 を解決する高品質な製品をグローバルに提供



RICHELL

業界を代表するグローバルブランドが、 使 いやすさと美しさを追求したトイレ、洗面 化粧台、浴室、キッチンなどの水 まわり製

exsior NODEA Interio SUPER WALL

ハウジングテクノロジー事業

ハウジングテクノロジー事業は、窓や 玄関ドア、エクステリア製品、インテリ ア建材などの製品を提供

https://www.lixil.co.jp/

JLMA。通信

第25回 定時総会懇親会



第25回 定時総会は、5月21日 (火) に千代田区霞ヶ関の法曹会館 「富士の間」 において開催しました。 また、総会後の懇親会 (高砂の間) は2019年の開催以降コロナ禍で見送ったため、今回は5年ぶりの開催となりました。 正会員会社21名、 賛助会員会社10名の方々のご臨席を賜り盛大な会が執り行われました。



岸本会長の開会の挨拶



川邉副会長の乾杯の音頭



峯村副会長の中締め挨拶



司会の稲葉さん

会員会社情報

【入会会員】 ○承認日 / 2023年11月28日

会員種別: 賛助会員

会 社 名:株式会社 LIXIL 代表執行役 瀬戸 欣哉

会員種別: 賛助会員

会社名:株式会社コスモフロンティア、株式会社カードクリエーション、コマニー株式会社

会員種別:正会員

(旧) 株式会社ユーシン・ショウワ ▶ ミネベアショウワ株式会社

○承認日 / 2023年11月28日

会員種別:正会員

(旧) 株式会社日中製作所 ▶ 株式会社ヒナカ

【現在会員数 (2024年3月31日駐)】 正 会 員:16 社 賛助会員:26 社



安全・安心「防犯の日」の制定

5月13日は安全・安心「防犯の日」

5月13日はCPマークの商標を出願した日です

JLMA。日本ロック工業会

https://www.jlma.org

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2 フジタビル6階 TEL.03-3518-9938 FAX.03-3518-9939